



2024年3月期 決算短信〔日本基準〕（連結）

2024年5月10日
上場取引所 東

上場会社名 アオイ電子株式会社
コード番号 6832 URL <https://www.aoi-electronics.co.jp/>
代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 木下 和洋
問合せ先責任者 (役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 青木 良二 TEL 087-882-1131
定時株主総会開催予定日 2024年6月25日 配当支払開始予定日 2024年6月26日
有価証券報告書提出予定日 2024年6月26日
決算補足説明資料作成の有無： 有
決算説明会開催の有無： 無

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期の連結業績（2023年4月1日～2024年3月31日）

(1) 連結経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期	33,941	△8.8	△1,548	—	△1,287	—	△5,260	—
2023年3月期	37,231	△14.1	158	△95.2	501	△87.9	14	△99.5

(注) 包括利益 2024年3月期 △4,769百万円 (—%) 2023年3月期 263百万円 (△90.4%)

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2024年3月期	△439.81	—	△11.2	△2.4	△4.6
2023年3月期	1.25	—	0.0	0.8	0.4

(参考) 持分法投資損益 2024年3月期 △9百万円 2023年3月期 △3百万円

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2024年3月期	50,134	43,161	86.1	3,854.03
2023年3月期	57,368	50,537	88.1	4,211.84

(参考) 自己資本 2024年3月期 43,161百万円 2023年3月期 50,537百万円

(3) 連結キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2024年3月期	2,705	△2,964	△2,266	23,056
2023年3月期	3,588	△3,850	△1,418	25,561

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向 (連結)	純資産配当率 (連結)
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
2023年3月期	円 銭 —	円 銭 27.00	円 銭 —	円 銭 29.00	円 銭 56.00	百万円 671	% 4,480.0	% 1.3
2024年3月期	—	25.00	—	29.00	54.00	624	—	1.3
2025年3月期(予想)	—	25.00	—	29.00	54.00		84.0	

3. 2025年3月期の連結業績予想（2024年4月1日～2025年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	17,800	4.2	450	—	450	—	280	—	25.00
通期	36,500	7.5	1,050	—	1,050	—	720	—	64.29

※ 注記事項

(1) 期中における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）： 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更： 無
- ② ①以外の会計方針の変更： 無
- ③ 会計上の見積りの変更： 無
- ④ 修正再表示： 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期	12,000,000株	2023年3月期	12,000,000株
② 期末自己株式数	2024年3月期	800,975株	2023年3月期	975株
③ 期中平均株式数	2024年3月期	11,961,867株	2023年3月期	11,999,069株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

業績等の予想数値につきましては、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて算定しておりますが、多分に不確定な要素を含んでおります。従いまして、実際の業績等は、業況等の変化などにより、この資料に記載されている予想と大きく異なる場合がありますことをご承知おきください。

（決算補足説明資料の入手方法）

決算補足説明資料は、当社ウェブサイトに掲載いたします。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 経営成績に関する概況	2
(2) 財政状態に関する概況	2
(3) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当	3
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	3
3. 連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 連結貸借対照表	4
(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書	6
連結損益計算書	6
連結包括利益計算書	7
(3) 連結株主資本等変動計算書	8
(4) 連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(セグメント情報)	11
(1株当たり情報)	11
(重要な後発事象)	11
4. その他	11

1. 経営成績等の概況

(1) 経営成績に関する概況

① 当期の経営成績の概況

当連結会計年度におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染症による行動制限が解除され、社会経済活動の正常化とともにサービス消費やインバウンド需要が増加し回復基調で推移いたしました。一方で、物価の高止まりや地政学リスクを背景とした世界経済の悪化懸念などにより、依然として景気の先行きは不透明な状況が続いております。海外において、米国では良好な雇用環境を背景とした個人消費の拡大などに支えられ底堅く推移いたしました。中国では長引く不動産不況や若者の失業率上昇、消費者・企業マインドの弱さなどにより力強さを欠いた状態で推移いたしました。また、東欧および中東における地政学リスクの長期化など世界経済の不確実性は依然として高い状態が続いております。

当社グループの属する電子部品業界におきましては、急激な市況悪化による需要低迷から、一部の製品において底打ちが見られるものの、携帯情報端末や民生機器向け部品では、市況回復ペースが鈍く特に中国経済の停滞により在庫調整局面が長期化するなど非常に厳しい状況が続いております。

このような情勢の中で、当社グループの当連結会計年度の連結売上高は33,941百万円（前年同期比3,290百万円減、8.8%減）、営業損失は、売上高の減少に加え貴金属をはじめとする原材料の価格高騰などにより1,548百万円（前年同期は営業利益158百万円）、経常損失は、為替差益などがあったものの1,287百万円（前年同期は経常利益501百万円）、親会社株主に帰属する当期純損失は、減損損失の計上および繰延税金資産の取り崩しなどにより5,260百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純利益14百万円）となりました。

当社グループの製品の種類別区分ごとの売上高であります。集積回路は、携帯情報端末や民生機器向け部品の需要が減少したことにより30,011百万円（前年同期比2,409百万円減、7.4%減）となりました。機能部品は、一部製品の生産終了および海外向けサーマルプリントヘッドの大幅な受注低迷により3,923百万円（前年同期比852百万円減、17.9%減）となりました。

② 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、世界的な金融引き締めによる景気停滞懸念や中国経済の低迷、資源価格の更なる高騰などにより、先行き不透明な状況が継続するものと予測しております。また、当社グループの属する電子部品業界におきましては、生成AI等の急速な進展を背景に需要拡大が期待されるものの、携帯情報端末や民生機器向け部品では本格的な市況回復に時間を要し在庫調整局面がさらに長期化することに加え、足元でのEV化の鈍化などの懸念があります。そのような状況にあって、当社グループは、市場環境の変化を的確に把握し、生産性向上・効率化、徹底したコストダウンなどの取り組みを強化するとともに、高い成長性が見込まれる市場向けに積極的に経営資源を投下してまいります。

このような状況を踏まえ、次期の業績予想といたしましては、連結売上高36,500百万円（前年同期比2,558百万円増、7.5%増）、経常利益1,050百万円（前年同期は経常損失1,287百万円）、親会社株主に帰属する当期純利益720百万円（前年同期は親会社株主に帰属する当期純損失5,260百万円）を見込んでおります。

なお、業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想値と異なる結果となる可能性があります。

(2) 財政状態に関する概況

① 資産、負債及び純資産の状況

当連結会計年度末の資産の部につきましては、現金及び預金、有形固定資産などの減少により、前連結会計年度末比7,234百万円の減少となりました。負債の部につきましては、長期借入金および繰延税金負債などの増加により、前連結会計年度末比141百万円の増加となりました。これらの結果、純資産は43,161百万円で前連結会計年度末比7,376百万円の減少となり、自己資本比率は86.1%と2.0ポイントの減少となりました。

② キャッシュ・フローの状況

当連結会計年度における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、当連結会計年度末には23,056百万円となり、前連結会計年度末より2,505百万円の減少(9.8%減)となりました。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果、増加した資金は2,705百万円（前年同期の増加した資金は3,588百万円）となりました。主な資金増加の要因は、減価償却費3,110百万円、減損損失3,060百万円等によるものであり、主な資金減少の要因は、退職給付に係る資産の増加額108百万円、固定資産売却益50百万円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果、減少した資金は2,964百万円（前年同期の減少した資金は3,850百万円）となりました。主な資金減少の要因は、有形固定資産の取得による支出2,943百万円、有形固定資産の除却による支出137百万円等であり

ます。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果、減少した資金は2,266百万円(前年同期の減少した資金は1,418百万円)となりました。資金増加の要因は、長期および短期借入れによる収入1,770百万円であり、主な資金減少の要因は、長期および短期借入金の返済による支出1,364百万円、自己株式の取得による支出1,959百万円等によるものであります。

(3) 利益配分に関する基本方針および当期・次期の配当

企業体質の充実強化と将来の事業展開を見据えた内部留保を確保しつつ、株主のみなさまに対する安定的な利益還元を最重要課題のひとつと考えており、利益の状況、配当性向などを総合的に判断したうえで、安定的な配当の継続に取り組んでまいります。

内部留保金の使途につきましては、当業界が装置集約型産業に属し、技術革新の速さ、製品のライフサイクルの短縮にともなう量産ラインの切り替えの早期化など、利益の再投資により企業全体の利益を拡大していくという基本方針に基づき、長期的な視野に立った新製品への開発投資、生産効率の向上・合理化を目的とする設備の開発・改善などに充当させ、価格競争力の強化に寄与させてまいりたいと考えております。

当期末の利益配当につきましては、上記の方針および次期の見通しなどを勘案し、1株につき29円といたしました。中間配当金25円と合わせて、年間配当金は1株当たり54円といたしました。

なお、第56期の中間配当についての取締役会決議は、2023年10月27日に行っております。

次期の配当金につきましては、1株につき年間54円(中間25円、期末29円)を予定しております。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社グループは、国内の同業他社との比較可能性を確保するため、会計基準につきましては日本基準を適用しております。

3. 連結財務諸表及び主な注記

(1) 連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	22,561,943	20,056,678
受取手形及び売掛金	6,247,175	6,520,586
電子記録債権	2,113,781	1,683,421
有価証券	3,000,000	3,000,000
商品及び製品	83,755	63,176
仕掛品	1,118,635	905,065
原材料及び貯蔵品	2,225,637	1,954,610
前払費用	78,967	86,392
その他	785,646	678,473
流動資産合計	38,215,541	34,948,405
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	21,166,342	22,578,392
減価償却累計額及び減損損失累計額	△15,690,299	△17,007,723
建物及び構築物(純額)	5,476,042	5,570,669
機械装置及び運搬具	46,225,613	45,463,641
減価償却累計額及び減損損失累計額	△43,367,398	△44,714,908
機械装置及び運搬具(純額)	2,858,214	748,732
工具、器具及び備品	8,865,107	8,778,433
減価償却累計額及び減損損失累計額	△8,349,649	△8,686,858
工具、器具及び備品(純額)	515,457	91,575
土地	3,464,288	3,453,102
リース資産	348,453	311,308
減価償却累計額及び減損損失累計額	△196,798	△208,047
リース資産(純額)	151,654	103,260
建設仮勘定	1,577,451	541,684
有形固定資産合計	14,043,109	10,509,025
無形固定資産		
のれん	123,667	—
その他	154,630	117,174
無形固定資産合計	278,297	117,174
投資その他の資産		
投資有価証券	2,755,349	2,948,981
退職給付に係る資産	778,130	1,320,318
繰延税金資産	937,957	47,428
その他	360,432	242,908
投資その他の資産合計	4,831,870	4,559,637
固定資産合計	19,153,278	15,185,837
資産合計	57,368,820	50,134,243

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当連結会計年度 (2024年3月31日)
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	1,630,025	1,719,617
電子記録債務	851,717	916,022
短期借入金	190,000	190,000
1年内返済予定の長期借入金	160,496	233,496
リース債務	63,870	52,292
未払金	2,074,116	1,694,444
未払法人税等	51,533	62,151
賞与引当金	712,970	681,035
その他	594,581	535,235
流動負債合計	6,329,312	6,084,296
固定負債		
長期借入金	141,681	474,185
リース債務	95,408	60,855
繰延税金負債	2,121	230,681
退職給付に係る負債	175,496	37,430
資産除去債務	27,742	27,890
その他	59,121	57,476
固定負債合計	501,571	888,518
負債合計	6,830,884	6,972,815
純資産の部		
株主資本		
資本金	4,545,500	4,545,500
資本剰余金	5,790,950	5,790,950
利益剰余金	39,745,691	33,836,814
自己株式	△2,028	△1,961,228
株主資本合計	50,080,112	42,212,036
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	232,553	310,676
退職給付に係る調整累計額	225,270	638,714
その他の包括利益累計額合計	457,823	949,391
純資産合計	50,537,936	43,161,427
負債純資産合計	57,368,820	50,134,243

(2) 連結損益計算書及び連結包括利益計算書
(連結損益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
売上高	37,231,391	33,941,324
売上原価	32,722,877	31,182,283
売上総利益	4,508,513	2,759,041
販売費及び一般管理費	4,350,367	4,308,028
営業利益又は営業損失(△)	158,146	△1,548,987
営業外収益		
受取利息	1,575	2,294
受取配当金	84,734	56,295
為替差益	149,375	116,027
受取賃貸料	33,014	31,397
助成金収入	13,997	29,896
受取補償金	29,073	37,353
受取技術料	73,589	69,605
その他	60,330	65,508
営業外収益合計	445,690	408,379
営業外費用		
支払利息	4,730	3,949
支払補償費	43,416	89,502
貸与資産減価償却費	33,415	32,087
持分法による投資損失	3,602	9,982
その他	17,386	11,230
営業外費用合計	102,552	146,751
経常利益又は経常損失(△)	501,284	△1,287,359
特別利益		
固定資産売却益	27,842	71,693
投資有価証券売却益	—	1,040
特別利益合計	27,842	72,733
特別損失		
固定資産売却損	—	21,293
固定資産除却損	248,710	36,954
減損損失	15,016	3,060,024
環境対策費	51,467	19,590
特別損失合計	315,193	3,137,862
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	213,933	△4,352,488
法人税、住民税及び事業税	148,004	10,099
法人税等調整額	50,974	898,340
法人税等合計	198,979	908,440
当期純利益又は当期純損失(△)	14,954	△5,260,929
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失(△)	14,954	△5,260,929

(連結包括利益計算書)

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
当期純利益又は当期純損失(△)	14,954	△5,260,929
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△11,439	78,123
退職給付に係る調整額	260,377	413,444
その他の包括利益合計	248,937	491,567
包括利益	263,891	△4,769,361
(内訳)		
親会社株主に係る包括利益	263,891	△4,769,361
非支配株主に係る包括利益	—	—

(3) 連結株主資本等変動計算書

前連結会計年度(自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

(単位:千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,545,500	5,790,950	40,402,686	△1,881	50,737,255
当期変動額					
剰余金の配当			△671,949		△671,949
親会社株主に帰属する当期純利益			14,954		14,954
自己株式の取得				△147	△147
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△656,995	△147	△657,143
当期末残高	4,545,500	5,790,950	39,745,691	△2,028	50,080,112

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券 評価差額金	退職給付に係る 調整累計額	その他の包括利益 累計額合計	
当期首残高	243,992	△35,106	208,886	50,946,141
当期変動額				
剰余金の配当				△671,949
親会社株主に帰属する当期純利益				14,954
自己株式の取得				△147
株主資本以外の項目の 当期変動額(純額)	△11,439	260,377	248,937	248,937
当期変動額合計	△11,439	260,377	248,937	△408,205
当期末残高	232,553	225,270	457,823	50,537,936

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

(単位: 千円)

	株主資本				
	資本金	資本剰余金	利益剰余金	自己株式	株主資本合計
当期首残高	4,545,500	5,790,950	39,745,691	△2,028	50,080,112
当期変動額					
剰余金の配当			△647,947		△647,947
親会社株主に帰属する当期純損失(△)			△5,260,929		△5,260,929
自己株式の取得				△1,959,200	△1,959,200
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)					
当期変動額合計	—	—	△5,908,876	△1,959,200	△7,868,076
当期末残高	4,545,500	5,790,950	33,836,814	△1,961,228	42,212,036

	その他の包括利益累計額			純資産合計
	その他有価証券評価差額金	退職給付に係る調整累計額	その他の包括利益累計額合計	
当期首残高	232,553	225,270	457,823	50,537,936
当期変動額				
剰余金の配当				△647,947
親会社株主に帰属する当期純損失(△)				△5,260,929
自己株式の取得				△1,959,200
株主資本以外の項目の当期変動額(純額)	78,123	413,444	491,567	491,567
当期変動額合計	78,123	413,444	491,567	△7,376,508
当期末残高	310,676	638,714	949,391	43,161,427

(4) 連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税金等調整前当期純利益又は税金等調整前当期純損失(△)	213,933	△4,352,488
減価償却費	3,307,537	3,110,340
減損損失	15,016	3,060,024
のれん償却額	12,683	12,683
固定資産除却損	248,710	36,954
固定資産売却損益(△は益)	△27,842	△50,400
投資有価証券売却損益(△は益)	—	△1,040
賞与引当金の増減額(△は減少)	△8,691	△31,935
退職給付に係る資産の増減額(△は増加)	△23,743	△108,037
退職給付に係る負債の増減額(△は減少)	△43,889	30,314
受取利息及び受取配当金	△86,309	△58,590
支払利息	4,730	3,949
為替差損益(△は益)	△128,483	△20,494
持分法による投資損益(△は益)	3,602	9,982
受取賃貸料	△33,014	△31,397
助成金収入	△13,997	△29,896
環境対策費	51,467	19,590
売上債権の増減額(△は増加)	3,298,575	156,948
棚卸資産の増減額(△は増加)	△435,652	505,175
仕入債務の増減額(△は減少)	△1,493,565	153,896
その他	△95,895	△195,927
小計	4,765,172	2,219,651
利息及び配当金の受取額	92,428	63,392
利息の支払額	△5,179	△3,997
賃貸料の受取額	32,690	31,397
助成金の受取額	365,301	29,896
環境対策費の支払額	△33,987	△102,772
法人税等の支払額又は還付額(△は支払)	△1,628,164	467,596
営業活動によるキャッシュ・フロー	3,588,261	2,705,164
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△3,725,477	△2,943,406
有形固定資産の除却による支出	△47,657	△137,999
有形固定資産の売却による収入	28,618	167,063
無形固定資産の取得による支出	△37,068	△54,513
投資有価証券の取得による支出	△100,000	△100,000
投資有価証券の売却による収入	—	2,310
その他	31,303	102,360
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,850,281	△2,964,185
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	1,140,000	1,140,000
短期借入金の返済による支出	△1,140,000	△1,140,000
長期借入れによる収入	—	630,000
長期借入金の返済による支出	△306,028	△224,496
リース債務の返済による支出	△67,218	△65,094
割賦債務の返済による支出	△373,618	—
配当金の支払額	△671,949	△647,947
自己株式の取得による支出	△147	△1,959,200
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,418,961	△2,266,737
現金及び現金同等物に係る換算差額	128,483	20,494
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	△1,552,498	△2,505,264
現金及び現金同等物の期首残高	27,114,441	25,561,943
現金及び現金同等物の期末残高	25,561,943	23,056,678

(5) 連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)

当社グループは、電気・電子部品の製造販売を事業内容とする単一セグメントであり、当社グループ全体で包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。よって、セグメント情報の記載は省略しております。

当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)

当社グループは、電気・電子部品の製造販売を事業内容とする単一セグメントであり、当社グループ全体で包括的な事業戦略を立案し、事業活動を展開しております。よって、セグメント情報の記載は省略しております。

(1株当たり情報)

項目	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
1株当たり純資産額 (円)	4,211.84	3,854.03
1株当たり当期純利益又は1株当たり当期純損失 (△) (円)	1.25	△439.81

(注) 1. 潜在株式調整後1株当たり当期純利益については、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

2. 1株当たり当期純利益および1株当たり当期純損失の算定上の基礎は、次のとおりであります。

	前連結会計年度 (自 2022年4月1日 至 2023年3月31日)	当連結会計年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)
親会社株主に帰属する当期純利益又は親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	14,954	△5,260,929
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純利益又は普通株式に係る親会社株主に帰属する当期純損失 (△) (千円)	14,954	△5,260,929
普通株式に係る期中平均株式数 (千株)	11,999	11,961

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

4. その他

役員の変動

① 代表者の異動

該当事項はありません。

② その他の役員の変動(2024年6月25日予定)

・退任予定取締役

取締役会長 中山康治

・新任取締役候補

取締役 相沢吉昭 (現 執行役員 第1技術本部長)